

西国巡礼慈悲の道

西国第二十番 西山

善峯寺

「南無観世音菩薩」と称える心

住職 掃部光昭

観音経は、無尽意菩薩が

座席を立ち、合掌してお釈

迦様に向かって「お釈迦

様、観世音菩薩はどんな理

由で観世音と呼ばれるので

しょうか」と質問され始ま

ります。これに対して、お

釈迦様は「数多くの衆生

が、沢山の苦しみを受けて

いるが、観世音菩薩の功德

を聞き知って、一心にその

お名前を称えると、観世音

菩薩は直ちにその声を聞いて、

全ての苦しみから解放

してくださるでしょう」と

お答えになりました。

観音様の救いを受けるの

に大切なのは「一心称名」

です。「一心」とは、御仏

に心を向ける、ただひたす

ら御仏にすぎる、自分をお

預けしておまかせすること

であり、簡単ではありません

ん。

「周囲の迷惑を省みずに

自分のやりたいことをや

る」とか「自分の力で思い

通りに周囲を動かせる」

という傲慢な心があるとき
神仏に「すぎる」心は起こ
りません。自然の大きな
力を目の当たりにし、また

自分の力への限界を感じて
それを認めたときに謙虚な
心が起こり、神仏に「すが
る」心が起こるものです。

僅かでも慢心があると、御
仏を「一心」に祈ることは
できません。

私は日々ご本尊の仏飯を
頂戴し、境内を掃除して、
住まわせていただき、観音
様にお給仕できることを本
当に感謝しております。ま

た有縁の方との網の目のよ
うな関わりのおかげで生活
できていることにも心から
感謝せずにはいられませ
ん。しかし、勤行で唱える
感謝の称名であっても、間

が入ると気が散って「散
心」となり、御仏に心を向
ける「一心」の難しさを感じ
ております。

皆様も畏敬、現世利益、
冥福、感謝のために「一心」
に「南無観世音菩薩」と唱
えて巡礼されていることと
思います。この称名によつ

て観音様の御心に触れ「現
世安穩」のご利益をお受け
になり、御仏が説かれる
「止悪」「修善」「利他」の
教えに耳を傾け、共に実践
されることを願っております。



西国第二十番

よしみねでら
西山 善峯寺

天台系単立

御本尊／千手観世音菩薩 開基／源算上人

の 野をもすぎ やまじ 山路にむかふ あめ そら 雨の空
は ゆうだち 晴るる夕立
よしみねよりも



✳ 主な年中行事 ✳

1月2日 大般若会
12月31日 除夜の鐘

❀ 観音風光 ❀

瓦寄進のお願い

阿弥陀堂 寛文13年（1673）建立

経堂 宝永2年（1705）建立

開山堂 貞享2年（1685）建立

老朽化に伴い、上三堂の瓦葺替を行ないます。

観音堂で瓦寄進を受け付けます。

瓦に願意を書きお納め下さい。

瓦寄進料 一枚 千円

工事予定 平成26年以降の数年間

皆様の布施行をもって諸堂護持にご厚情賜りたくお願い申し上げます。

ご詠歌の意味

暑い夏、善峯寺へ向かう道中、雨空で夕立となった。野原を過ぎて急坂を登り、やっと善峯寺に着くと夕立が晴れた。そのときに自身の身心も清浄になり、夕立が晴れるのと同じようであった。

〒610-1133 京都市西京区大原野小塩町1372

TEL 075-331-0020／FAX 075-332-8342 <http://www.yoshiminedera.com>

納経時間 午前8時～午後5時

西国三十三所札所会ホームページ <http://www.saikoku33.gr.jp>

西国霊場にご参拝の時は納経帳や白衣を忘れずにご持参ください。2回目以降はご参拝の印として重ねて納経印をいただきますよう。